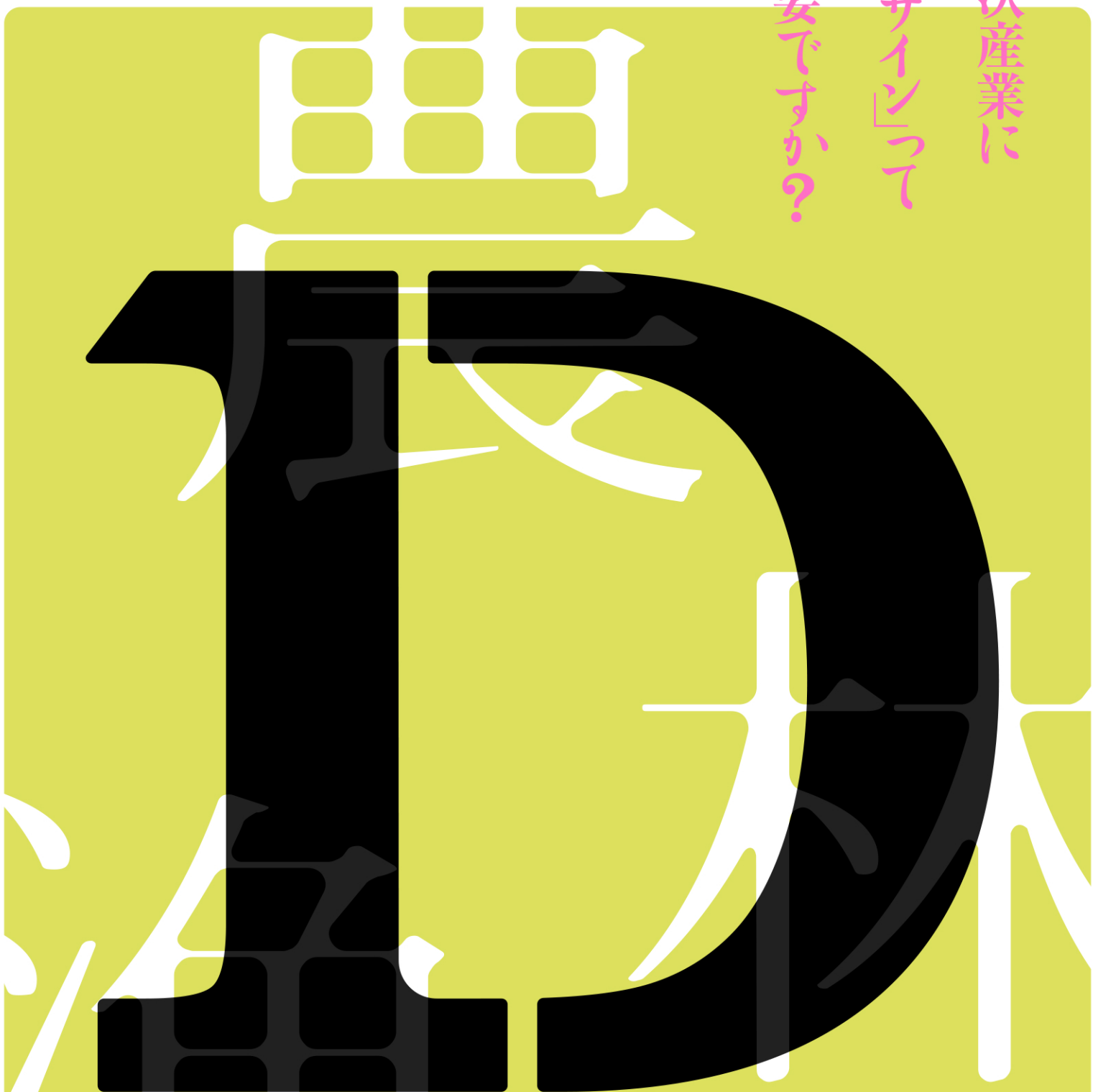


1次産業に
「デザイン」って
必要ですか？



PRIMARY INDUSTRY



DESIGN

[一次産業×デザイン]の可能性

2020.02.07

「1次産業に
デザイン」って
必要ですか？

作れば売れる、わけじゃない。
ものが良ければ売れる、わけでもない。
そこで役立つ、デザインの力。
その可能性を探ります。

[一次産業 × デザイン]の可能性

2020.02.07 FRI 13:30-15:30

【会場】山口県政資料館 夢交流ホール(旧県会議事堂 議場) 〒753-0071 山口県山口市滝町1-1

〈主催〉公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)、JAGDA山口地区、山口県

【参加費】無料 【定員】100名

デザインセミナー

「地域を輝かせ、せる地産デザイン」

【講師】左合ひとみ氏 グラフィックデザイナー

東京藝術大学美術学部卒業後、パルコ広告制作局などを経て1988年左合ひとみデザイン室設立。
グラフィックデザインをベースに空間からプロダクトまで幅広い領域で活動。新潟県燕市の洋食器を国際的に発信するブランド「enn」、
広島県廿日市市のもみじまんじゅうの老舗和菓子舗「藤い屋」と新ブランド「古今果」のブランディングなど、地域産業活性化のプロジェクトも多い。
主な受賞は、ニューヨークADC銀賞、JAGDA 新人賞、日本パッケージデザイン大賞特別賞、全国カレンダー展通産大臣賞など。
JAGDA運営委員。地産デザイン委員会委員長。大阪芸術大学短期大学部客員教授。



このセミナーは、県内に住むデザイナーと地域企業が力を合わせ、女性農林漁業者を輝かせ、せることを目的に開催します。
対象者は県内の女性農林漁業者、農林漁業に関心のある女性、地域企業、関係機関等です。
セミナー後、JAGDAが実施する「地産デザインワークショップ」(1年間・4回予定)に参加する事業者を募集・選定します。



JAGDAは3,000名の会員が所属するグラフィックデザイナーの全国組織で、展覧会やセミナー、出版、知財権の保護、地域振興や公共デザインへの取り組みといった公益事業を全国各地で展開しています。



やまぐち
農林漁業ステキ女子

山口県内で農林漁業を職業としている女性が「やまぐち農林漁業ステキ女子」メンバーに登録し、「きれいに」「輝き」を「か」い「く」「か」せ「じ」ステキ女子をわざと、経営発展につながる様々な取り組みを展開しています。

参加申込書 【申込締切】 2020年2月3日(月)	参加者氏名	会社名
	ご住所	ご連絡先
		E-mail

※本参加申込書にご記入いただきました情報は、出欠の確認等、当セミナーの運営管理業務目的のみに使用させていただきます。

【お申し込み・お問い合わせ】山口県農林水産部 農林水産政策課 農山漁村女性活躍推進班 [担当:大賀]

TEL 083-933-3370 FAX 083-933-3339
Mail ohga.reiko@pref.yamaguchi.lg.jp

